

# こんな“みすみ”が

# だ〜い好き!

10月13日、明倫小「みすみ大すき!フェスティバル」より



吉田 雅裕くん  
明倫小6年

明倫小学校は「環境」について学習し3年目になります。ぼくたちの町三隅には、ホテルの住むような自然がまだたくさん残されていること、そしてその豊かな自然を地域みんなの手で守っていかなければならないことに気がついたのです。

そのためには、まず、ぼく達私達のふるさとである「三隅町」を大好きになることから始めようと思いました。三隅町にはたくさんさんの伝統文化や行事があったり、ふるさとをよくしようとかんばっておられる方々がいらつしやったりと、大変すてきな所です。

この「みすみ大すき!フェスティバル」を通して、三隅を広く知り、今まで以上にこの町を好きになり、三隅の「環境」をみんなで守っていくきっかけとしたいと思います。



郷土文化の伝承 “滝坂神楽舞”



ふるさと民話劇「竜王ばあさま」



石でアートコーナー

ホテルサークル “シグナル” の発表



“わらとふれあおう” コーナー



人気の “しおり” コーナー

## ふるさと・環境宣言

ぼくたち・わたし  
たちはこれからも  
三隅町を愛し、み  
んなの手で三隅町  
の環境を守ってい  
くことをちかいま  
す。



古紙回収の荷造り

(参加者からひと言)  
近年の社会の発展や、生活様式の多様化・利便性等による、私たちをとりまく生活環境の悪化が、大きな社会問題となっている今日、明倫小学校で環境学習「みすみ大好きフェスティバル」が開催され、みんなの手で三隅の環境を守っていくことが誓い合われたことはすばらしいことだと思います。

子どもの頃から、ふるさとの自然や文化に触れ、自らが環境問題について学習することは、将来に向けてたのもしい限りです。地球規模で環境保全を考える今、子どもたちの小さな学習を私たち大人がさらに拡げたいかねば...と感じた一日でした。